

令和3年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：防災費 目：防災総務費 款：民生費 項：災害救助費 目：災害救助費
担当課	危機管理課・みんなで減災推進課・消防保安課・健康福祉総務課
事業名	「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業（単県）【一部新規】

目的

県民一人一人が災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって県民総ぐるみ運動に取り組むことにより、災害に強い広島県の実現を目指す。

事業説明

対象者

県民、自主防災組織、事業者、市町

事業内容

【広島県平成30年7月豪雨災害復興基金充当】

1 早期の避難行動を実践するための取組

(単位：千円)

区分	内容	要求額
県民の避難行動の促進（自助）	○「ひろしまマイ・タイムライン」の普及促進【新規】 ○デジタル技術を活用した個別最適なりアルタイムでの災害リスク通知発信のためのシステムの構築【新規】 ○避難所の環境改善等と情報発信【新規】 ・平時からの避難所の詳細情報や、避難所開設時の混雑状況等の発信 ・アドバイザー派遣やガイドラインの作成等により、市町の避難所ごとの運営マニュアルの作成を支援	146,630
避難の呼びかけ体制構築の加速（共助）	○地域と個人の各防災行動計画を一体的に普及させるための、セミナー・地域性訓練・ワークショップの開催【新規】 ○呼びかけ体制構築やマイ・タイムラインの普及に係る費用助成【一部新規】 ○既呼びかけ体制構築組織の維持・充実に係る訓練の実施を支援【新規】	62,989
初動・応急対応の強化（公助）	○次期防災情報システムの構築に向けた将来構想の策定【新規】 ○S I P 4 D（国が開発した防災情報の基盤的ネットワークシステム）による国、都道府県、防災関係機関での災害情報の共有【新規】	70,022
小 計		279,641

2 継続して取り組む県民総ぐるみ運動

(単位：千円)

区分	内容	要求額
県民の避難行動の促進	○報道機関との連携による避難行動につながる取組の実施 ○避難行動につながる防災教室・防災訓練への参加機会の確保 ○土砂災害の疑似体験ができるVR（バーチャル・リアリティ）を効果的に活用するための教材等の制作 など	53,127
県・市町の災害対処能力の向上	○市町における初動・応急対応等の課題解消に向け、短期集中して支援 ○市町長を含む災害対策本部運営に係る図上訓練の実施支援（5市町） ○階層別防災セミナーの実施（市町長、防災責任者、防災担当職員） など	34,532
小 計		87,659
合 計		367,300

成果目標

ワーク目標	マイ・タイムラインを作成している人の割合	呼びかけ体制が構築できている自主防災組織の割合	運営マニュアルを作成している避難所の割合
実績	-	0.7%(R1)	27.6%(R2)
R3目標	28.0%	33.1%	28.4%
R7目標	60.0%	100.0%	100.0%

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	367,300	0	0	0	0	335,486	3,814	28,000	0
要求額	367,300	0	0	0	0	335,486	3,814	28,000	0
前年度当初予算額	512,771	0	0	0	0	318,927	844	193,000	0

査定結果

要求どおり